



瀬戸会館

〒792-0821 新居浜市瀬戸町7-30
 Tel : 0897-41-5859 (Fax 兼用)
 E-mail: seto@city.niihama.ehime.jp

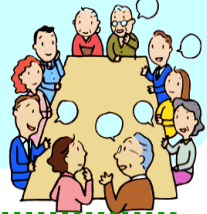
△月○日 (●曜日) 日直 ○○
 ▲▲

11月の行事予定

- ★ゆめじゅく編集委員会
11月8日(火) 13時30分～
- ★回転木馬(瀬戸児童館)
11月8日(火) 10時30分～11時30分
- ★移動図書館青い鳥号
11月9日(水)・24日(木)
14時～14時40分
- ★「人権のつどい日」
11月11日(金) 19時30分～
- ★十人会(瀬戸会館)
11月17日(木) 19時まで
- ★連合自治会「何でも相談日」…瀬戸会館
毎週火曜日 13時～15時
- ★人権・同和教育関係行事
11月10日(木)
平成28年度愛媛県人権・同和教育研究大会(松山)
- 11月26日(土)・27日(日)
第68全国人権・同和教育研究大会(大阪)

ちょっと考えてみませんか?


毎年、瀬戸会館ご利用のサークルの皆さんにお願いして、人権について考える時間を頂いています。今年は、「思い込みから思いやりへ」というDVDを見て、日常生活を楽しくするために、どんなことが大切かを一緒に考えたいと思います。サークル活動の始めか終わりに、40分程度の時間を頂ければ幸いです。日時等、今後相談させてください。



大掃除のお願い!

瀬戸会館の大掃除を実施いたします。大掃除終了後みんなで軽い昼食を楽しみたいと計画しています。作業・昼食を通じて、サークルの皆さんの触れ合いも深まればと思っています。皆さんのご参加・ご協力をお願いします。

日時：12月11日(日)10:00～11:30

新居浜秋祭り開催!!

瀬戸・寿子ども太鼓台元気よくさしあげる。

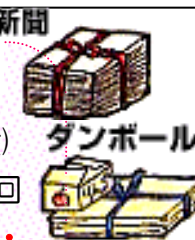
16日17日の両日、瀬戸・寿子ども太鼓台の運行が行われました。16日は昼からの運行でしたが、17日は早朝から瀬戸会館の駐車場に子どもたちの元気な姿がいっぱい。出発前に、太鼓台を中心にニコリ笑って、記念撮影。元気な掛け声とともに、張り切って出発。天候にも恵まれた3日間、今年の新居浜祭りは終わりましたが、暑さの中、汗と掛け声で子どもたちの絆も深まったのではないのでしょうか。



資源ごみ回収のお願い

瀬戸会館活動連絡協議会(ゆめじゅく会)では、資源ごみの回収を行っています。回収品目は、**新聞紙・段ボール・雑誌類・アルミ缶(スチール缶は回収していません)**です。このような資源ごみがありましたら、瀬戸会館まで持ってきていただければと思います。回収場所は、自転車置き場の一角に設けております。収益は「ゆめじゅく会」の活動に役立てます。皆様のご協力をお願いします。

今年度から牛乳パックと古布類の回収は致しておりません。よろしくお祈いします。なお、上記以外の家庭ごみの持ち込みがあり、困っています。上記以外のものについては、分別し、各地区のごみ収集場所にお出してください。



工事に伴う2階会議室閉鎖のお知らせ

雨漏りによる屋上の工事については、迷惑をおかけしています。なお、11月1日～11月30日の間、2階部分の使用ができなくなります。一層のご迷惑をおかけしますが、よろしくお願い致します。



全国隣保館職員四国ブロック研修会参加

10月6日・7日に全国隣保館職員四国ブロック研修会が高知県南国市で開催されました。2日間にわたる研修の中で全ての講師が共通に語られたのは、福祉と人権のまちづくりをめざす隣保館の職員として、明確に押さえておかなければならないことは～隣保館は、同和教育の解決の施設である～ということでした。

隣保館として出来ることは、相談事業を通して相談者に寄り添いながら解決の糸口を探し、専門家に引き継ぐなど、様々な制度につなぐこと。また、出会いの場として、顔の見える関係づくりを進めなければならないこと。

今後も、「隣保館とは…」という問いかけを自分にしながら、福祉と人権のまちづくりをめざしていきたいと思ひます。

10月の人権のつどい日



10月の人権のつどい日は、新居浜市市民部人権擁護課の曾我部学さん、手話サークルたけの子の児玉真弓さんをお迎えし開催しました。

曾我部さんは、当館で実施している人権のつどい日などを主宰されており、活動を続けるうちに、「多くの参加者を得ることも成果であるし、参加者が少なくても初めて参加してくれた人がいるということも成果であると思います。参加してくれた人が、その後も参加してくれる活動にしたい。継続こそ大切だと思うようになりました。」そして、「これからも『きづいたら差別をなくす行動へ』（昨年度の人権標語）移せる人が一人でも増えることを目標に人権啓発事業に携わっていきたい。」という想いを語ってくださいました。

児玉さんは、「聴覚障がいは、周りの人が障がいに気付かず誤解を受けやすい障がいです。誤解を防ぐためには、聴覚の障がいをもった方が、気付きにくいけどあなたの周りにいるということを知ってほしい。」と参加者に訴えていました。そして、「言語は、自分のことを分かってほしい、相手のことをわかりたい、人と人がつながりたいという気持ちから生まれたものだと思っています。これからも、手話を通して、一人でも多くの方に、つながり合い、分かり合える喜びを伝えていきたいと思います。」という想いを語られました。



感謝

「よっぽどの縁があつてのあなたと私」

これは、薬師寺 大谷てつじょうさんの言葉です。「多くの人が生きている世の中で、奇跡ともいえる確率での出会い。それを大切にしてください。」と、教えてくださいます。縁を大切に、互いに相手を思いやる心を持ち続けることができれば、この世は笑顔であふれます。一人一人の思いが、温かい社会を実現させます。てつじょうさんは、こう話されたそうです。

家庭や職場で、イライラしたり腹が立つこともあるでしょう。しかし、71億人が生きているこの世界で、同じ時代に生まれ、同じ国で過ごし、たった今同じ場所にいる。これはよっぽどのご縁ではありませんか。ましてそれが、家族であったり、友人であったり、同僚であったりすればなおさらのご縁です。

さあ、立ち上がって隣の人と向き合みましょう。そして、お互いを見つめ合って、微笑んで、「よっぽどのご縁ですね」と言ってみましょう。

言葉に出さずとも、この気持ちがあれば、いじめや差別はなくなり、誰もが住みやすい世の中になるでしょう。



サークル紹介

男の料理教室



昨年4月に発足した「男の料理教室」も1年が経過しました。発足当時は危なっかしい手つきと手際の悪さでハラハラしたものでしたが、回を重ねると共に意識も技術も向上。「今では、作りながら片付けをさせていただきます。」と、先生も感心しきり。月1回の活動で、こうまで上達するものかと驚きました。家庭でもきっと成果を披露していると思うと、温かい気持ちになりました。活動は原則第3木曜日、10時から13時です。



オカリナ

C会議室に、オカリナの高く澄んだ音色が響きます。現在のメンバーは先生も含めて4人。先生の丁寧な指示に真剣な表情での練習が続きます。微妙な息遣いで、いろいろな表情を見せるオカリナの音色。であい展オープニングイベントでの演奏では、優しい音色の醸し出すハーモニーに聞いている人も、曲に合わせて体が左右に揺れていました。活動は原則、第2・第4木曜日の13時から15時までです。



3 B 体操

いろいろな音楽に合わせて、いろいろな用具を使っての動き。無理な動きも難しい動きもないのですが、これは体にいいと感じました。筋力づくりやストレッチ。先生の指示に合わせての運動で、参加者の顔には笑顔と共に汗がキラリ。「メタボ対策や運動機能のアップに役立つな」と思いました。日頃の運動不足やお腹周りが気になる方、一度体験してみたいはいかがですか。活動は毎週木曜日、10時から11時30分です。

